

子どもの立場で考えた 発達期に障がいをもつ子どもの特性に合わせた支援について

村井弘育 先生

(姫路獨協大学医療保健学部作業療法学科 学科長)

令和5年7月12日(水) 18:30~20:30

ウェブセミナー

筑波大学の学生・教職員の皆様はオンサイト出席可能です
(筑波大学総合研究棟D棟116)

本研修会では、発達期に障がいを持つ子どもの支援には、子どもの立場で考える視点が不可欠です。今回は様々な障害を併せ持つ子どもの立ち位置の理解を深めると共に、その支援に必要な人的、物理的環境をふまえた子どもの主体性を引き出す関わり方を共に考えていけたらと思います。

今回の勉強会では、姫路獨協大学医療保健学部作業療法学科の村井弘育先生に「子どもの立場で考えた発達期に障がいをもつ子どもの特性に合わせた支援について」の演題で、お話ししていただく予定です。ウェブセミナー受講希望の方は、7月7日(金)までに下記QRコード・URLからお申し込み下さい。

この講演会は日本プライマリ・ケア連合学会茨城県支部とアール医療専門職大学、茨城県理学療法士会の後援を受けています。この講演会に参加されますと、日本プライマリ・ケア連合学会 認定医1単位と認定薬剤師1単位が取得できます。

またフロンティア医科学の医科学セミナー4(プライマリ・ケア)の一部となっています。

【申し込みフォーム】

<https://forms.gle/zdTDtZzvmbCofkbl8>

申し込みは
こちらから



保健・医療・福祉に関する勉強会 事務局
柳 久子